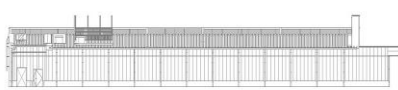


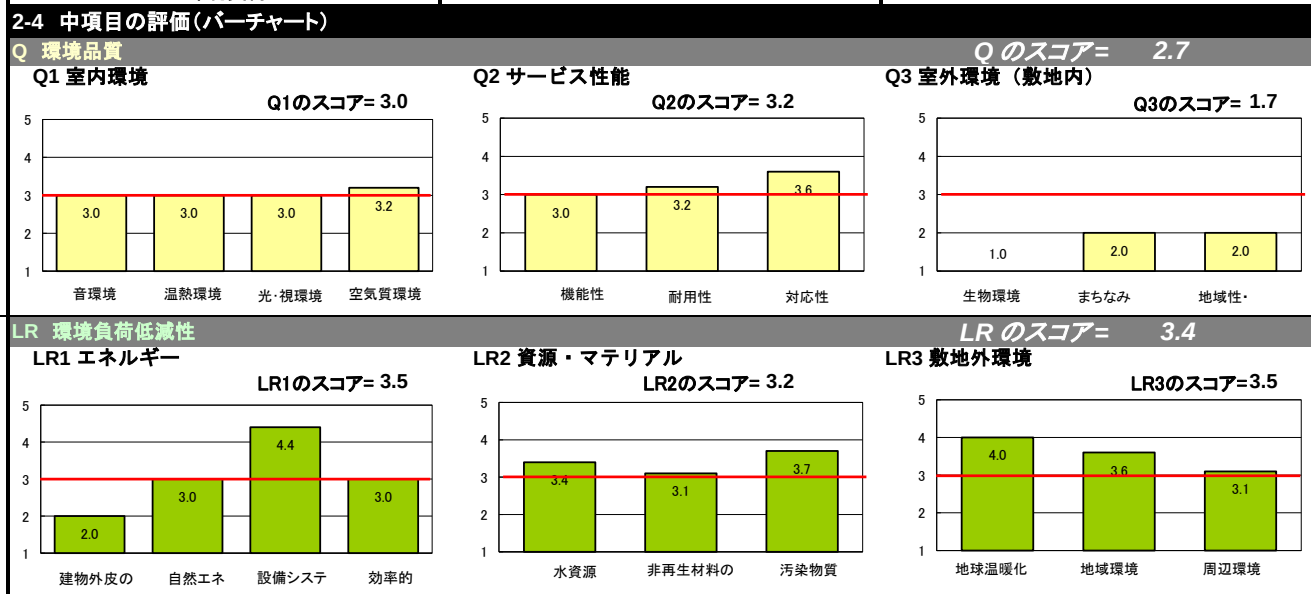
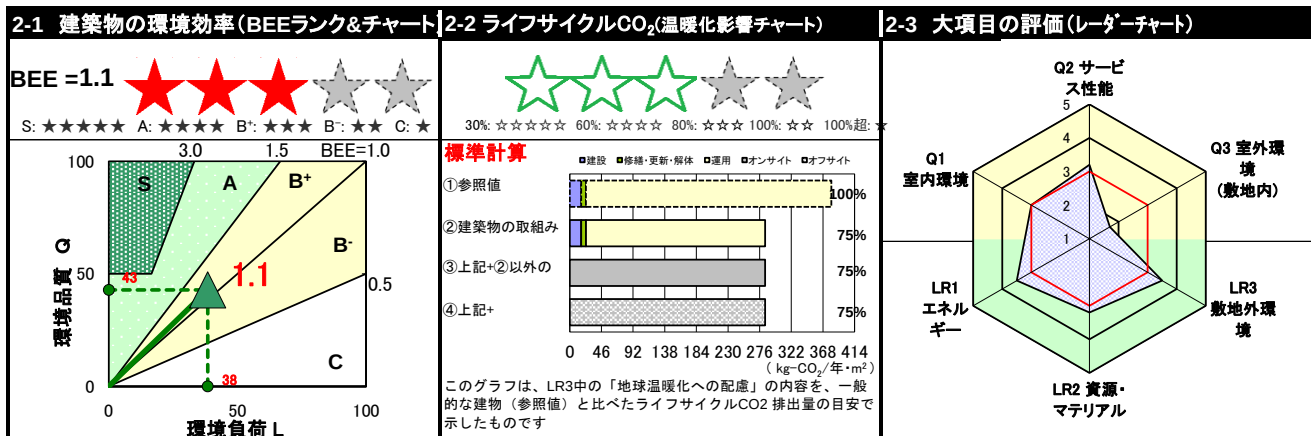
CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

(使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0))

評価結果

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)ダイレックス宇品店 新築工事	階数	 シートの保護を解除してください	
建設地	広島県広島市南区宇品西3丁目132	構造		
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	物販店	評価の段階		
竣工年	2024年9月 予定	評価の実施日		
敷地面積	6,020 m ²	作成者		
建築面積	2,525 m ²	確認日	2024年1月10日	
延床面積	2,503 m ²	確認者	定森淳一	



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.2		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 3.5	スコア= 1.9	スコア= 3.3
設計の計画段階に配慮した事項 特になし/特になし/LED照明設備など高効率設備により省エネルギー性に配慮している/特になし/節水コマなどに加えて、省水型器具などを用いている/消費エネルギー量削減により運用時のLCCO₂排出量低減に配慮している	設計の計画段階に配慮した事項 特になし/駐輪場・駐車場、複数搬入口、荷捌きスペースを整備している	設計の計画段階に配慮した事項 特になし/ケーブルラックを利用する事で、構造部材だけでなく、仕上げ材を痛めることなく電気配線の更新・修繕が出来る

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される